

みやまのミライ

第2次みやま市総合計画

「住んでみたい」「住み続けたい」と思われるような「選ばれるまち」を目指し、市民と行政とが共に手を携え、みやまの未来を作っていきます。

将来像 人と自然が共に育み、つながり、成長し続けるまち
～みんなにやさしいみやま～

基本理念 ・人と自然が共に育み続けるまち
・人と地域がつながり続けるまち
・人とまちが成長し続けるまち

基本方針 1. 魅力あふれる住みやすいまちづくり
2. 自然を育む安全安心なまちづくり
3. 地域の特色を生かした活力あるまちづくり
4. 健やかに暮らせる福祉のまちづくり
5. 豊かなこころを育むまちづくり
6. 協働で進めるまちづくり
7. 健全で効率的な行政運営

新しい時代を切り開いていくみやま市の将来像
みやま市が誕生して以来、「人・水・緑が光り輝き夢ふくらむまち」を目指して、さまざまな施策を市民と共に積極的に推進し、豊かなまちづくりを行ってきました。これまでに築かれてきたまちの魅力を受け継ぎつつ、更なる活力を生み出していくため、将来像を新たに「人と自然と共に育み、つながり、成長し続けるまち」を基本理念として、主役である人と、豊かな自然と共に育み続けるまち。二つ目は「人と地域がつながり続けるまち」。先人が培ってきた歴史や素晴らしい伝統文化、そして人と人、人と地域とのつながりを大切にすることで、子供から高齢者まで、みんなが安らげる笑顔あふれるまちにします。三つ目は「人とまちが成長し続けるまち」。豊かな人材の育成や産業の発展に向け、市が一丸となって新たな挑戦を行っていきます。

新たな将来像を実現するための7つの基本方針

基本方針

1

魅力あふれる 住みやすい まちづくり

(都市基盤、移住・定住)

便利で快適な、誰もが住みたくする魅力あふれるまちづくりと、そのPRを推進します。合理的かつ効果的な土地利用や、広域道路網の計画的な整備、安全で人に優しい生活道路の整備、公共交通機関の利便性向上などを推進し、市民や来訪者の交通手段の確保を図るほか、住宅環境や公園・緑地、上下水道を整備して、安心して暮らせる生活環境の確保に取り組みます。また、高度情報通信基盤を活用した産業振興や利便性の高い行政システムの整備を図り、本市の魅力を積極的にPRすることで、市外からの転入や市民の転出抑制を促し、移住・定住を推進します。



●施策項目

- 1 計画的な土地利用の推進
- 2 利便性の高い地域交通体系の整備
- 3 良好な住宅環境の整備
- 4 心やすらぐ公園・緑地の整備
- 5 上下水道の整備
- 6 高度情報通信基盤の活用
- 7 移住・定住の促進

①地域ごとの特性や現状を鑑み、市を5つのゾーン(市街地、田舎居住、山形保全、産業、研究・交流推進)に区分し、計画的な土地利用を推進していきます。②県営筑後広域公園では令和2(2020)年、フィットネスエリアを整備しました。③5つの鉄道駅と民営路線バスのほか、市が運営する幹線移動のコミュニティバス、ドアツードアの予約制乗合バスにより、誰もが安心して移動できるまちづくりを推しています。

心も体もはつらつと! いつまでも自分らしく生きる。

健康・福祉



スポーツで健康増進を! 市民駅伝やダンス講座など、楽しみながら健康を目指すさまざまなイベントを開催しています。

充実の健康・福祉サポート



介護予防支援事業

長く元気に過ごすため、筋力トレーニングや口腔ケアが学べる介護予防教室「元気が出る学校」や「元気クラブ」など。



健康ポイント事業

健診など、市が実施する健康づくり事業への参加や、個人の継続した取り組みでポイントが貯まり、記念品がもらえます。



障がい者支援

基幹相談支援センターでは障がいのある方の相談を受け、自分らしく暮らすためのお手伝いをしています。



高齢者福祉サービス

緊急通報装置の貸与や、介護用品の給付、配食サービス、寝具洗濯サービスなどで、高齢者の在宅生活を支援しています。

誰もが健康で生き生きと過ごせるよう、乳幼児から高齢者まで、それぞれの年齢や生活状態に応じたサービスを提供しています。健康に過ごすためには病気を予防し、早期発見・治療することが大切です。健診の受診勧奨や健康ポイント事業で、住民健診の受診率の向上を図っています。また、元気な高齢者の方々の社会参加・地域貢献を支援し、より健康な日々を過ごしてもらうための介護予防支援事業や、高齢者の在宅生活

健やかで快適に暮らせる福祉のまちづくり

を支援するサービス、障がいのある方やその家族が自分らしく暮らせるための支援事業など、さまざまな視点でサポートしています。さらに、行政だけでなく、福祉や医療の関係機関・団体とも連携しながら、地域内の連携を強め、保健・医療・福祉の充実を図っています。お互いに支え合いながら、いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまちを目指して、環境づくりに取り組んでいます。